

言語地図データベースについて

2014 年 2 月 25 日

1. ファイルの種類

ダウンロードした ZIP ファイルの中には、本ファイル（言語地図データベースについて.pdf）のほかに以下の 4 ファイルを格納している。いずれもテキストファイルである。

言語地図集書誌 DB.txt

言語地図項目 DB.txt

全国方言分布調査_項目一覧.txt

全国方言準備調査_項目一覧.txt

2. 言語地図集書誌データベース

(1) ファイルについて

ファイル名 言語地図集書誌 DB.txt

ファイルの形式 タブでカラムを区切ったテキストファイル

カラム名 1 行目に表示

(2) データベースの概要

1905 年（明治 38 年）～2006 年（平成 18 年）の間に日本で刊行された単行本形式（科研費報告書を含む）の言語地図集の書誌を扱う。書名で地図集であることがうたわれていない場合も言語地図が収載されていることをもとに本書誌に含めた場合がある。また、通常の言語地図のほか、グロットグラムや方言区画図なども言語地図に含めて扱っている。

(3) カラムの内容

地図集 ID	各地図集に与えた ID
書名	地図集の書名
著者	地図集の著者名
発行年（元号）	地図集の発行年月（年は元号で表示）
発行年（西暦）	地図集の発行年（西暦で表示）
調査時期	地図集のための調査が実施された時期（西暦）
発行所	地図集の発行所
対象地域	地図集の地図が対象とする地域
請求番号	国立国語研究所研究図書室所収資料の請求番号
旧請求番号	国立国語研究所研究図書室所収資料の旧請求番号
資料 ID	国立国語研究所研究図書室所収資料の資料 ID

3. 言語地図項目データベース

(1) ファイルについて

ファイル名 言語地図項目 DB.txt

ファイルの形式 タブでカラムを区切ったテキストファイル

カラム名 1 行目に表示

(2) データベースの概要

言語地図集書誌データベースで対象とした資料に収載されている各地図の情報を扱う。

(3) カラムの内容

地図 ID	各地図に与えた ID
地図名	地図のタイトル。原則として元資料に従う。
地図名よみがな	地図名の読み（ひらがな）
質問文	調査時の質問文が示されている場合に入力。
分野	対象分野（音韻，アクセント，文法，語彙，言語行動，その他）※1
語彙（品詞）	分野が語彙の場合，品詞※1
語彙（分類）	分野が語彙の場合，分類※1，※2
文法（分類）	分野が文法の場合，分類※1，※3
全国方言分布調査質問番号	全国方言分布調査項目一覧の質問番号
全国方言準備調査項目番号	全国方言準備調査項目一覧の項目番号
地図集 ID	言語地図集書誌データベースの地図集 ID
地図集書名	言語地図集書誌データベースの書名

4. 全国方言分布調査項目一覧

(1) ファイルについて

ファイル名	全国方言分布調査_項目一覧.txt
ファイルの形式	タブでカラムを区切ったテキストファイル
カラム名	1 行目に表示

(2) データベースの概要

国立国語研究所共同研究プロジェクト「方言の形成過程解明のための全国方言調査」で実行している全国方言分布調査（2010 年～2014 年）の調査項目に関する情報を一覧化して扱う。

(3) カラムの内容

質問番号	全国方言分布調査における質問番号
項目名	全国方言分布調査における項目
質問文	全国方言分布調査における質問文
分野	項目の対象分野（音韻，語彙，文法）
大分類	項目の大分類（語彙項目の場合，表 1 の大分類に該当）
中分類	項目の中分類（語彙項目の場合，表 1 の分類に該当）
小分類	項目の小分類
LAJ・GAJ	日本言語地図（LAJ），方言文法全国地図（GAJ）の関連地図
準備調査質問番号	全国方言準備調査における関連項目の番号※4
項目のねらい	項目を設定したねらい
項目の主目的	項目の目的※5

5. 全国方言準備調査項目一覧

(1) ファイルについて

ファイル名	全国方言準備調査_項目一覧.txt
ファイルの形式	タブでカラムを区切ったテキストファイル
カラム名	1 行目に表示

(2) データベースの概要

4で扱う全国方言分布調査に先立ち2009年に行った全国方言準備調査の調査項目に関する情報を一覧化して扱う。

(3) カラムの内容

項目番号	全国方言準備調査における項目番号
項目	全国方言準備調査における項目名
質問文	全国方言準備調査における質問文
分野	項目の対象分野（音韻，語彙，文法）
大分類	項目の大分類（語彙項目の場合，表1の大分類に該当）
中分類	項目の中分類（語彙項目の場合，表1の分類に該当）
小分類	項目の小分類大分類
LAJ・GAJ	日本言語地図（LAJ），方言文法全国地図（GAJ）との関連
項目の主目的	項目の目的※5

表1 語彙項目の分類

大分類	分類	分類注記
人間 ＝人間や人間の思考	人倫	親族・性
	人体	人間の身体
	動作	主に動詞
	状態	主に動詞・形容詞
	感情	主に動詞・形容詞
	感覚	主に形容詞：五感関係
	人間（その他）	人間関係で上記以外のもの
生活 ＝生活一般	衣生活	衣類・衣料等，衣に関する語彙
	食生活	食物・調理等，食に関する語彙
	住生活	住居・建材等，住に関する語彙
	農林業	第一次産業のうち，農林業関係の語彙
	漁業	第一次産業のうち，水産業関係の語彙
	鉱工業	第二次産業関係の語彙
	商業	第三次産業関係の語彙，経済関係
	遊戯	子どもの遊び関係
	民俗	冠婚葬祭などハレ関係，宗教関係
	生活（その他）	生活関係で上記以外のもの
自然 ＝自然現象や生物	時空間	日時・月日・方角・数量・助数詞など
	天地	天体・気象・地形など
	動物	ほ乳類，両生類，は虫類
	鳥	鳥類
	魚介類	魚・エビ・カニ・貝・蛸・烏賊など
	虫	昆虫，軟体動物のうち貝以外：カタツムリ・ナメクジなど，節足動物のうちエビ・カニ以外：蜘蛛・ムカデ・ミミズなど
	植物	植物全般
	自然（その他）	自然関係で上記以外のもの
その他	その他	上記で分類できないもの

表 2 文法項目の分類

格助詞	テンスアスペクト	義務
主題	回想報告	様態
副助詞	ヴォイス	伝聞
準体助詞	授受	命令
並立助詞	断定	禁止
条件	推量	終助詞
原因理由	確認要求	人称代名詞
逆接	意志	待遇
接続詞	勧誘	その他
活用※6	希望	
否定	疑問	

※1 複数にわたるばあいには「¥」でつないで入力している。例：音韻¥語彙

※2 「表 1 語彙項目の分類」に従い分類（分類欄に示した分類を入力）。

※3 「表 2 文法項目の分類」に従い分類。

※4 改とあるのは準備調査項目に対して改訂を行ったことを意味する。

※5 略号は以下を意味する。M：言語変化にともなう分布の変動，C：関連項目の補完，V：関連項目の照合・確認，Nv：

新たな観点の導入，Nc：新たな変化の把握

※6 「活用」は，用言の形態を調査する目的で設定されたことが明らかな場合に付している。

付記

分類等の扱いも含めて，不備が残されているはずですが，お気づきの点があれば，プロジェクトの事務局あてにお知らせ願います。

連絡先：全国方言分布調査事務局 fpjd-office@ninjal.ac.jp

この事務局は閉鎖されています。
連絡は、公開しているホームページの連絡先をお願いします。